

すべての結婚は、お互いの間における信頼関係に基づいています。同様にキリストとの結合においても、私たちは、キリストと彼の御言葉に忠実であり続けなければなりません。ヨハネの黙示録では、キリストの眞の花嫁について語っていますが、信者を神の言葉から離れさせようと誘惑するもう一人の女がいます。ヨハネの黙示録では、もう一人の女であるバビロンについての驚きのメッセージが含まれています。バビロンは倒れ、神の民は、彼女の魔力のような誘惑から逃れなければ滅んでしまいます！ですから三天使のメッセージの二番目がこのメッセージで始まっているのです。霊的なバビロンは本当はだれなのか、そして、破滅をもたらしてしまう彼女の美に洗脳されることをどのように避けることができるのかをこれから学びます ... これ以上に大切な学びがほかにあるでしょうか？



### 1. ヨハネの黙示録において、イエスはバビロンをどのように象徴しておられますか？



ヨハネの黙示録の中で、神は女を「バビロン」と呼ばれている。

「さあ、きなさい、多くの水の上にすわっている大淫婦に対するさばきを、見せよう。」「わたしは、そこでひとりの女が赤い獣に乗っているのを見た。その獣は神を汚すかすかすの名でおおわれ、また、それに七つの頭と十の角があった。この女は紫と赤の衣をまとい、金と宝石と真珠とで身を飾り、憎むべきものと自分の姦淫の汚れとで満ちている金の杯を手に持ち、その額には、一つの名がしるされていた。それは奥義であって、『大いなるバビロン、淫婦どもと地の憎むべきものらとの母』というのであった。」ヨハネの黙示録 17:1, 3-5

#### 答え：

ヨハネの黙示録 17:1-6 において、イエスはバビロンを、赤と紫の衣をまとった大淫婦として象徴しておられます。彼女は、七つの頭と十の角を持って多くの水の上にすわっている赤い獣に乗っていました。

### 2. ヨハネの黙示録 12 章で象徴されている純潔な女はだれですか？

答え：ヨハネの黙示録 12:1-6 で、太陽を着た純潔な女のことが描写されています。この聖書講座 20 課で、純潔な女は、愛するイエスに忠実な神の清い教会を象徴していることを学びました。これから 23 課で、ヨハネの黙示録 12 章のさらに深い学びをいたします。

### 3. 聖書の預言において、淫婦は何を象徴しますか？

「エルサレムにその憎むべき事どもを示して」「あなたは自分の美しさをたのみ、自分の名声によって姦淫を行い、すべてかたわらを通る者と、ほしいままに姦淫を行った。」エゼキエル書 16:2,15

答え：キリストに忠実な清い女が清い忠実な教会を象徴するように、不忠実な女は墮落した教会、不純でキリストに不忠実な教会を象徴します（ヤコブの手紙 4:4）。

### 4. ヨハネの黙示録 17 章にある「大いなるバビロン、淫婦どもの母」と呼ばれている大淫婦（教会）を見極めることができますか？

**答え：**できます、母なる教会と主張している唯一の教会は、周知のとおり、大いなるローマカトリック教会です。高名なカトリックの司祭であるジョン・オブライエン (John A. O'Brien) は次のように言っています：「〔土曜日に代わって日曜日〕 遵守することは、カトリック以外の宗派が、母なる教会から分離したことを思い出させるものとして残っている。」<sup>1</sup>

ヨハネの黙示録 17 章で、母なるバビロンと、彼女が乗っている獣として描写されている点は、明らかに法王制ローマに当てはまります：

- A. 彼女は聖徒を迫害する (6 節)。(15 課、20 課参照)
- B. 彼女は紫と赤の衣をまとっている (4 節)。法王は、王族の色である紫の服を重要な行事のときにたびたびまわっており、カトリックの枢機卿たちの礼服の色は赤です。
- C. 七つの頭を持つ獣 (3 節) の上に女がすわっていますが、これらは七つの山です (9 節)。ローマ法王制度の本拠地であるローマは、七つの丘、または山に建てられていることは有名です。
- D. 獣は冒涇の罪を犯している (3 節)、という点でもまた、ローマ法王制度に明らかに当てはまります (15 課、20 課参照)。
- E. 彼女は「地の王たちを支配」した (18 節)。アレキサンダー・フリックは、13 世紀には法王は、「少なくとも見解と権利において ... 現世と霊的な事柄において全世界の支配者であった」と言っています。<sup>2</sup>この点においては、ほかのどのような地上の王国も政府も当てはまりません。ヨハネの黙示録 17 章で説明されているものが法王制ローマであるということは、疑う余地のないほど明らかです。

**注：**宗教改革の指導者の多く (ハス、ウィックリフ、ルター、カルビン、ズウィングリ、メランヒトン、クランマー、ティンデル、ラティマー、リドレー、その他) は、法王制ローマが、ここで述べられた上記の項目に当てはまる権力であると教えました。<sup>3</sup>

<sup>1</sup>John A. O'Brien, *The Faith of Millions* (Huntington, IN: Our Sunday Visitor, Inc., 1974), p. 401.

<sup>2</sup>*The Rise of the Mediaeval Church* (New York: Burt Franklin, 1959), pp. 575, 576.

<sup>3</sup>George Eldon Ladd, *The Blessed Hope* (Grand Rapids, MI: William B. Eerdmans Publishing Co., 1956), pp. 32-34.



大方の宗教改革の指導者たちは、ヨハネの黙示録 17 章の「バビロン」は教皇権であると教えた。

## 5. 「バビロン」という言葉の本来の意味と、起源は何ですか？

「さあ、町と塔とを建てて、その頂を天に届けよう。」「主は ... 言われた ... さあ、われわれは下って行って、そこで彼らの言葉を乱し、互いに言葉が通じないようにしよう。」「これによってその町の名はバベル(混乱 - 英語聖書欄外参照)と呼ばれた。主がそこで全地の言葉を乱されたからである。」創世記 11:4, 6, 7, 9

**答え：**「バベル」、「バビロン」という言葉の意味は「混乱」です。バビロンという名前は、バベルの塔に由来しており、その塔が、洪水で再び覆われてしまうことがないように、神に反抗する異教の人々によって非常に高く建てられました (4 節)。けれども主は、彼らの言葉を乱されたので大混乱に陥ってしまい、建設を中断せざるを得なくなってしまいました。それから彼らは、「バベル」(バビロン)の塔、または「混乱」と呼ぶようになりました。そののち、旧約聖書の時代に、バビロンという世界的な異教の王国が興りましたが、その国は神の民であるイスラエルの敵でした。それは、反逆、不服従、神の民の迫害、高ぶり、偶像崇拜などが体現された国でした (エレミヤ書 39:6, 7; 50:29, 31-33; 51:24, 34, 47; ダニエル書 3 章、5 章)。実際にイザヤ書の 14 章で、神はバビロンを、サタン象徴として用いておられますが、それはバビロンが、神の働きと神の民に激しく敵対し、破壊的であったからです。新約聖書の中のヨハネの黙示録では、「バビロン」という用語を、神の霊的なイスラエルである神の教会の敵である宗教的な王国の象徴に用いられています (ヨハネの黙示録 14:8; 16:19)。



「バビロン」という言葉は、バベルの塔に遡る(さかのぼる)。それは「混乱」という意味である

## 6. ヨハネの黙示録 17:5 に述べられている母なるバビロンの娘である淫婦どもとは誰のことですか？



母なるバビロンの偽りの教えを取り入れる諸教会は、教会自体が「バビロン」になってしまう。

**答え：**最初は母なるバビロンの偽りの教えを拒絶し、そして、偉大なプロテスタントの宗教改革のときに偽りの教会から分離していった諸教会です。しかしながら、あとになって母の原則や行動を模倣するようになり、そして、その結果として諸教会は墮落していきました。だれも淫婦として生まれてくる女はいません。同様に象徴的な娘であるプロテスタント教会も、生まれながら墮落していたわけではありません。どのような教会、また組織であっても、バビロンの偽りの教理に従い、それらを行うならば、墮落した教会、またはバビロンの娘になってしまうのです。ですからバビロンは家族の姓のようなもので、母なる教会と、墮落した娘たちの教会の両方の偽りの教えを受け入れた教会の総称です。

## 7. ヨハネの黙示録 17 章で、なぜ獣の上に乗った母なるバビロンが描写されているのですか？この獣の象徴は何ですか？

**参**：ヨハネの黙示録 13:1-10 においてイエスは、教会と国家が結合したローマ法王制度を描写しておられます（詳細は聖書講座 20 課）。教会（淫婦）と国家（獣）は関係があるものの、ヨハネによる黙示録 17 章では、これらを別々の存在として描いています。女は獣にまたがっていますが、これは教会が国家を支配しているという象徴です。



黙示録 17 章の獣は国家（政府）を象徴する。獣に乗っている女は教会が国家（政府）を支配していることを意味している。

**8. 終末時代の諸事件が成就するにあたり、どのようなほかの権力がローマ法王制度と結びつくのですか？**

「また見ると、龍の口から、獣の口から、にせ預言者の口から、かえるのような三つの汚れた霊が出てきた。これらは、しるしを行う悪霊の霊であって、全世界の王たちのところに行き、彼らを召集したが、それは、全能なる神の大いなる日に、戦いをするためであった。」ヨハネの黙示録 16:13, 14

**参**：ヨハネの黙示録 12:3, 4 の龍と、ヨハネの黙示録 13:11-14; 19:20 の偽（にせ）預言者が、ヨハネの黙示録 13:1-10 の獣、またはローマ法王制度と同盟を結びます。



**A.** ヨハネの黙示録 12 章の龍は、異教ローマを通して働いているサタンを象徴しています（詳細は聖書講座 20 課）。終末時代には、仏教、神道、ヒンズー教、ニューエイジ、世俗的ヒューマニズム、そのほかのキリスト教ではない宗派も同盟します。



**B.** 偽預言者は、アメリカを中心とする背教したプロテスタント主義を象徴し、獣を拝むように駆り立て、その影響を世界に及ぼすために主導的な役割を果たします（聖書講座 21 課参照）。



**C.** 獣はローマ法王制度です（聖書講座 20 課参照）。

非キリスト教と、背教したプロテスタント主義は、神と、神の民に対する最終的な戦いにおいて同盟を結ぶために、ローマ法王制度に加わる。

**D.** これらの三つの権力：非キリスト教と政府、ローマカトリック教と背教したプロテスタント主義はハルマゲドンにおいて同盟を結びます -- これは、神と、神の律法、そして神に従う忠実な民に対する最終的な戦いです。この同盟は、ヨハネの黙示録 18:2 において、イエスが「大いなるバビロン」と呼んでいるものです。

**9. 多様な背景を持ついくつもの組織が、どのように一致をもたらすことができるのでしょうか？**



サタンの強力な奇跡と、悪天使たち（死者の霊）

「彼らは心をひとつにしている。そして、自分たちの力と権威とを獣に与える。」ヨハネの黙示録 17:13

として現れる)は、獣を支持することで、世界を一致させる。

**答え:** ヨハネの黙示録 16:13,14に書かれている「かえるのような汚れた霊」は、「悪霊の霊」であり、奇跡

(注:日本語聖書では「しるし」)を行うことで、彼らは一致すると説明されています。心霊術とは、死者の霊は生きていて、実際に生きている人々と接触することができるという教義で、それがすべてのものを結び合わせる教義になります。サタンと悪天使たちは、死んだ愛する者たち、昔の預言者たち、天の使い(コリント人への第二の手紙 11:13, 14)、そしてキリストご自身さえ装って現れるので、このような現象は、天そのものによって導びかれていたのだと世の人々を確信させてしまいます(聖書講座 10 課参照)。ちなみに、この三つの組織は、死者は生きていと信じています:

**A. カトリック教会**は、マリアや死んだ聖人たちに祈り、聖人たちが、信者を奇跡をもって祝福すると信じています。

**B. 非キリスト教の宗派**のほとんどすべては、死者の霊を信じ、礼拝するすることに基盤を置いています。ニューエイジは、死者の霊と語ることができるとされている「チャネリング(channelling)」を強調しています。

**C. 背教したプロテスタント主義**は、死者は死んでいるのではなく、天国か、または地獄で生きていと信じています。ですから彼らは、死者の霊に見せかけて現れる悪魔の欺瞞に陥る危険性が非常に大きいのです。

## 10. バビロンはどのような罪に問われていますか?



バビロンは、聖書の真理に背を向けたために倒れる。

### A. 「大いなるバビロンは倒れた」ヨハネの黙示録 18:2

**答え:** 倒れるとは、聖書の真理と、唯一の神に真の礼拝することに背を向けるということです(ペテロの第二の手紙 3:17)。

### B. 「それは悪魔の住む所、あらゆる汚れた霊の巣くつ」「すべての国民はおまえのまじないでだまされ」ヨハネの黙示録 18:2,23

**答え:** 神のバビロンに対する起訴状は次の通りです。(1)心霊術を通して悪霊を招くことに自ら付与している。(2)ほぼ全世界を偽りの悪霊によって欺いている。

### C. 「憎むべきものと、自分の森淫の汚れとで満ちている金の杯を手に持ち」「地に住む人々はこの女の...ぶどう酒に酔いしれている。」ヨハネの黙示録 17:2,4; 18:3

**答え:** 聖書に書かれている「憎むべきもの」という言葉は偽りを象徴します(箴言 12:22)。偽りの教理を含むバビロンのぶどう酒を飲む者は、混乱と麻痺を引き起こす霊的に酔っている状態になります。

### D. 「地の王たちは彼女と森淫を行い」ヨハネの黙示録 18:3

**答え:** 教会はキリストの花嫁であり(ヨハネの黙示録 19:7, 8)、ただキリストのみを愛し、忠誠を尽くさなければなりません、それは神の戒めを守ることです(ヨハネによる福音書 14:15)。ここでローマ法王教は、夫であるイエスに背を向け(ヤコブの手紙 4:4)、国家の支持を得るために国家と不法な関係を結んだ(政教一致)告発を受けています。

### E. 「人の魂」の不法取引(人身売買) ヨハネの黙示録 18:13(欽定訳聖書)

**答え:** バビロンが人々を大切な神の子とせず、商品として扱っていることを神は譴責しておられます。

## 11. 人々を霊的に酔わせ、混乱させる、バビロンのぶどう酒に含まれる偽りの教えとは何ですか?

**答え:** 驚くべきことに、今日、プロテスタント教会の最も顕著な教理のいくつかのものは、聖書中には決して見つけることはできません。それらは母なるローマ教会が異教から受け継ぎ、それがプロテスタント教会の中に持ち込まれたものだからです。その中のいくつかの偽りの教えは:

### A. 神の律法は、変更もしくは無効にされた。

神の律法は、決して変更されたり廃されることはありません(ルカによる福音書 16:17)。この聖書講座 6 課を学んでください、反駁できない証拠が挙げられています。

### B. 魂は不死である。

「魂」と「霊」は聖書の中に 1700 回書かれていますが、ただの一度も不死として述べられているところはありません。人間は死すべき存在であり(ヨブ記 4:17)、イエスの御再臨まではだれも不死の体を得ることはありません(コリント人への第一の手紙 15:51-54)。(詳細は聖書講座 10 課を参照)

### C. 罪人は永遠に地獄の火で焼かれる。

罪人は、魂と体の両方が完全に火で焼き尽くされる(存在を失わせる)と聖書で教えています(マタイによる福音書 10:28)。永遠に地獄で苦しむということを聖書では教えていません(詳細は 11 課)。

### D. 沈めのバプテスマは必要ではない。

唯一聖書で認められているのは沈めのバプテスマだけです(更なる学びは 9 課参照)。

### E. 日曜日は、神の聖日である。

聖書は疑いの余地がなく、神の聖日は七日目安息日、土曜日であると教えています(詳細は 7 課)。

**注:** これらの偽りの教理を一度信じてしまうと、容易に「混乱」を招き(これが「バビロン」という言葉そのものの意味です)、聖書を理解することをさらに



偽りの教理を受け入れることは霊的に酔っている状態になり、真理を理解することが極めて困難になる。



困難にしていまいます。

### 真剣に考えるべきこと。

ある方々は、知らずにバビロンのぶどう酒を飲んでいるかもしれないと考えることは肅然たる思いがします。おそらくあなたはこれらのことをご存知ではなく、初めて耳にしたかもしれません。そうであるなら神の導きをお祈りしてください(マタイによる福音書 7:7)。そしてこれらのことが真実であるか聖書を調べてください(使徒行伝 17:11)。イエスが導かれるところに従っていくことを約束してください、そうすれば誤りに陥ってしまうことをイエスはお許しになることはありません(ヨハネによる福音書 7:17)。

## 12. ハルマゲドンの戦いでは、だれが主の側につくのでしょうか？



### 答え：

最後の戦いでは、天の使いたちと(ヘブル人への手紙 1:13, 14; マタイによる福音書 13:41, 42) 神の民、すなわち残りの子たち(ヨハネの黙示録 12:17)は、イエスと結びつきます。イエスは、サタンと彼を支持する者たちに対抗する天の軍勢(ヨハネの黙示録 19:11-16)を導かれます。

神の残りの子らは、バビロンの偽りを決して受け入れることをしない者たちで成り立っています(聖書講座 23 課では詳細が加えられています)。彼らは：(1) イエスを愛し(ヨハネの第一の手紙 5:2, 3)、(2) イエスへの忠誠と信仰(ヨハネの黙示録 14:12)を持ち、(3) 神の言葉と戒めに確固たる決意で服従します(ヨハネの黙示録 12:17; ヨハネによる福音書 8:31, 32)。

地球の最終的な戦いで、天の使いたちは神の民の側につく。

## 13. 神の真理とサタンの欺瞞における最後の戦いにおいて、サタンはどのような手段を用いるのでしょうか？

答え：サタンは、神と神の御子を憎んでいます、それを公に表すことはほとんどありません。それどころか、サタンと悪天使たちは、聖なる天使や、献身した牧師を装います(コリント人への第二の手紙 11:13-15)。彼らは正しく、霊的で、イエスのように見えるので、地上にいるほとんどの人が騙され、従ってしまいます。サタンは、イエスを荒野で誘惑したときのように聖書を用いることは疑いのないことです(マタイによる福音書 4:1, 11)。彼の論法はとても説得力があるので、天の三分の一の天使、アダムとエバ、そして洪水のときには、八人を除く地上のすべての人を騙してしまいました。



世の終わりに、聖書のすべての教理について明確な証拠を要求しないすべての人々をサタンは欺く。

## 14. 神の対抗策は何ですか？



神の言葉は悪魔の作戦を暴露する。

「律法と証とに求めよ。もし、人々がこの言葉に従って語らなければ、それは、彼らの内に光がないからである。」イザヤ書 8:20(欽定訳聖書)

答え：神はサタンの偽りに、常に聖書の真理によって対抗されます。荒野でサタンの誘惑に会われたときには、くり返し聖句を引用されました(マタイによる福音書 4:1-11)。神は御自分の残りの子らを通して、聖書の教えに沿っていない大淫婦バビロンの本性についての真理を語られます。何十億もの人々が欺かれ、滅びに至る門戸を広く開いている偽りのバビロンの福音を、神ははっきりと示してください(ガラテヤ人への手紙 1:8-12)。神が偽りに対抗される運動については、ヨハネの黙示録 14:6-14 の偉大な三天使のメッセージに概説されています。この 27 課から成っている聖書講座のうち 9 課は三天使のメッセージについての学びです。これら三つのすばらしいメッセージは、サタンの偽り、偽物を暴露し、警告を与え、人々が心のみならず、聖書の真理に基づいて神を礼拝し、服従するように呼びかけておられるものです。

## 15. 神の世の終わりの警告と希望のメッセージは、良い結果をもたらすのでしょうか？

「この後、わたしは、もうひとりの御使が、大いなる権威を持って、天から降りて来るのを見た。地は彼の栄光によって明るくされた。」ヨハネの黙示録 18:1

**答え：** 聖書において天使は、使命者、またはメッセージを象徴します（ヘブル人への手紙 1:13, 14）。神の終末においての人々への呼びかけは、神の真理と栄光を伴って、全世界が明るくされる偉大な力を持つ力強い天使によって象徴されています。この最後の神が与えてくださったメッセージは、全世界の人々に伝えられます（ヨハネの黙示録 14:6；マルコによる福音書 16:15；マタイによる福音書 24:14）。



神の終末のメッセージは、この地上のすべての人々に、輝かしい真理と光をもたらす。

#### 16. バビロンにいる人々に、最終的にイエスがなされる切迫した呼びかけはどのようなものですか？

**答え：** イエスは言われます：「わたしの民よ、彼女〔バビロン〕から離れ去って、その罪にあずからないようにし、その災害に巻き込まれないようにせよ。彼女の罪は積み積って天に達しており、神はその不義の行いを覚えておられる。」ヨハネの黙示録 18:4, 5

イエスはバビロンにいる多くの人たちに「わたしの民よ」と言っておられることに注目してください。バビロンにはまだ、この切迫した警告のメッセージを聞いていない真摯なクリスチャンが何百万人もいます。これらの人々は主をこの上なく愛しており、イエスは彼らをご自分の子であると言われます。



イエスの世の終わりの訴えが世界のすべての人々に与えられると、イエスの真の民はバビロンから出てきて彼に従う。

#### 17. バビロンにいるイエスの子らは、バビロンから離れよとの呼びかけを聞いて、どのように応答しますか？

**答え：** イエスが答えをくださっており、次のように言われます。「わたしにはまた、この囲いにはない他の羊がある。わたしは彼らをも導かねばならない。彼らも、わたしの声に従うであろう。そして、ついに一つの群れ、ひとりの羊飼となるであろう。」「わたしの羊はわたしの声に従う。わたしは彼らを知っており、彼らはわたしについて来る。」ヨハネによる福音書 10:16, 27

イエスはバビロンにいるご自分の子供たちをご存知です。ですから、バビロンが滅ぼされる前に、彼らをそこから呼び出されることを約束しておられます。何よりも素晴らしいことは、まだバビロンにいるイエスの子供たちが彼らの声を聞き、そしてそれがイエスの声であることを認めて無事に出てくるのが約束されていることです。

**注：** これはヨハネの黙示録 14:6-14 の三天使のメッセージに関する九つの聖書講座のうちの七番目になります。次の講座の学びでは、神の終末の教会をはっきりと見分けられるように明確な説明をいたします。

#### 18. もしあなたがまだバビロンにいるのであれば、そこから離れよとのイエスの切迫した呼びかけを喜んで聞き入れますか？

答え：

- はい
- いいえ

## 質問

### 1. バビロンから出るよりはそこに留まり、改革に取り組むべきではないですか？ ヨハネの黙示録 18:4

そうすべきではありません。バビロンは改革されずに滅ぼされるとイエスは言われています。バビロンはぶどう酒で（ヨハネの黙示録 18:5 で偽りの教理であることを確かめました）望みがないほど酔いしれています。このような理由で、イエスは人々をそこから呼び出されるのです（ヨハネの黙示録 18:4）。

### 2. ヨハネの黙示録 16:12 の東の王たち（注:口語訳聖書では『日の出る方から来る王たち』と訳されています）とはだれのことでか？ ヨハネの黙示録 16:12

東の王たちは、天の王たちです（父と子なる神）。彼らが東の王たちと呼ばれているのは、天の聖なる存在者たちが東の方向から地上に近づいて来るからです。下記はそれらの例です：

- A. イエスは東の方向から再臨される（マタイによる福音書 24:27）。
- B. 神の栄光は東の方から来る（エゼキエル書 43:2）。
- C. 黙示録の神の印を持つ天使は東（注:口語訳では『日の出る方』）から上って来る（ヨハネの黙示録 7:2）。
- D. イエスを象徴している太陽は、東に昇る（マラキ書 4:2）。

### 3. バビロンが倒れたと警告しているということは、バビロンは常に倒れていたのではなかったということ意味するのですか？ ヨハネの黙示録 14:8

そのとおりで、バビロンは常に倒れていたわけではありません。バビロンを構成している多くの教会は、以前には真理に固く立ち、高貴で、イエスに忠実でした。それらの教会の創始者たちは、聖書のすべての真理を勤勉に探求する傑出した人物でした。今日、すべての教会が墮落し倒れているわけではありません。しかしながら、母なるバビロンの偽りの教義を教え、その習慣に従う教会は、墮落した娘たち（諸教会）の中の一つになってしまうことでしょう。

### 4. バビロンを去れとの呼びかけがあったときに、クリスチャンはどこに行くべきでしょうか？ ヨハネの黙示録 14:12

神の戒めを守り、イエスの信仰を持ち、三天使のメッセージを世界中に宣べ伝えている人々を見つけ、彼らに加わってください（ヨハネの黙示録 14:6-12）。聖書研究講座の 23 課では、終末時代の神の教会について、十分に納得できる説明をいたします。

### 5. ヨハネの黙示録 17:12-16 の十人の王は何を象徴しているのでしょうか？ ヨハネの黙示録 17:12

十人の王は、世界の国々を象徴しています。ダニエル書 2 章に出てくる像の 10 の足の指と、ダニエル書 7 章の恐ろしい獣が持っていた十の角は、ヨーロッパの十の国々を象徴します。しかしながら、ヨハネの黙示録 11 章から 18 章にかけて意味していることはさらに広く、「全世界の王たち」または、「すべての国民」という意味になります（ヨハネの黙示録 16:14; 18:3 参照）。

### 6. ヨハネの黙示録 16:13, 14 で「かえる」で象徴されているものは、どのような意味があるのでしょうか？ ヨハネの黙示録 16:13

かえるは、獲物を自分の舌で捕らえますが、これは全世界を風靡（ふうび）している偽りの異言の賜物を象徴していると思われます。異言を含む奇跡は、超自然的力の表れだけを、ただひとつの証拠としているということをどうぞ覚えていてください。けれども、超自然的力は、神、またはサタンによっても使われるということを聖書は教えています。さらにサタンは、天からの光の天使になりすまし（コリント人への第二の手紙 11:13-15）、超自然的な力を使い、それがあまりに効果的であるので、全世界のほとんどの人々が欺かれ、サタンに従ってしまうと聖書で説明されています（ヨハネの黙示録 13:3）。現在サタンは、異教や、霊の崇拜者を含むあらゆる教会や宗派をひとつにさせるために偽りの異言を用いています。彼らはそれぞれ、異言の賜物は確実に信頼できる証拠であると感じています。

#### 私たちは霊を試す必要があります。

聖書は霊を試すべきであると注意を促しています（ヨハネの第一の手紙 4:1）。もし、聖書に一致しないものがあるならばそれらは偽物です（イザヤ書 8:19, 20）。その上、聖霊の真の賜物は、知りつつ故意に神に服従しない人に決して与えられることはありません（使徒行伝 5:32）。真の異言の賜物は存在します。それは以前には学んだこともなく、まったく知らなかった他国の言葉を、奇跡的に、流暢に話すことができるものです（使徒行伝 2:4-12）。他国語の人々に終末のメッセージを宣べ伝えることが必要となるときに、神はこの賜物をお用いになります。ペンテコステのときに集まった人々の間では 17 の言語が話されておりましたが、イエスの弟子たちは、おそらくただ一つの言葉しか知らなかったと思われます。ですからそのときにこの異言の賜物は必要だったのです。

### 7. 善と悪との間の最後の戦いにおいて、ニューエイジ運動は、重要な役割を果たすのでしょうか？ ヨハネの黙示録 16:14

疑い之余地なく果たします。ニューエイジは、オカルト、心霊現象、心霊術に深い関わりを持っています。心霊術は間違いなく地球の最終的な出来事における主要因になります。異言の偽りの賜物である超自然的力と、終末の世界的合同教会が合併することで心霊術がこの地球に凄まじい勢いで広がります。霊との交信や輪廻のニューエイジの信条は、単に新しい装いをした古い時代の異教の教えに過ぎません。死んでも地上の人々と会話を交わることができるという不死や靈魂不滅に対する信念は、エデンにおいて、サタンが、「あなたがたは決して死ぬことはないでしょう」とエバに言った同じ偽りなのです。（死後の状態につ

いての詳細は聖書講座 10 課をご参照ください。)

**8. ダニエル書 7 章、ヨハネの黙示録 13, 17, 18 章で、神が反キリスト、またはローマ法王制度の活動を示してくださったことは明白ですが、ほかに反キリストのことを述べている聖書の箇所はありますか？**

**ヨハネの黙示録 13:1**

あります。獣、または反キリストの権力（あるいは活動）は旧、新約聖書の預言において少なくとも九箇所書かれています。それらは：ダニエル書 7、8、9、11 章；ヨハネの黙示録 12、13、16、17、18、19 章にあります。神が同じ権力を九回も異なった時代に強調され述べておられるということは、神は私たちに、確実に耳を傾けてほしいと望んでいらっしゃるということです。

**9. 「バビロン」と呼ばれているサタンの王国は、バベルの塔で始まったのですか？**

**ヨハネの黙示録 18:2**

バベルの塔で始まったのではなく、サタンが、天で神に対して反逆した時点で始まりました。実際に、ルシファーが天から落ちたときに、預言者イザヤは、ルシファーをバビロンの王として象徴しました（イザヤ書 14:4、12-15）。神は、サタンの罪が始まった時からサタンの王国をバビロンとみなされています。サタンの公然の目的は、神を打倒し、神の国を一掃し、サタン自身の反逆的な宇宙全体に及ぶバビロンの王国を建てることです。イエスはただ二つの道が存在するのみであると言われます（マタイによる福音書 7:13、14）。地上のすべての魂は、最終的には、キリスト、またはサタンのどちらか一方に連なることになります。これは生死に関わる問題です。イエスに仕え、支持する人々は天の神の王国へと救われます。バビロンを支持する人々は、火で滅ぼされます。意思決定するための時間も残りわずかです。それゆえに、終末のバビロンに対するイエスの警告に注意を払い、聞き入れることがきわめて重要であり、緊急を要します。

**10. ヨハネの黙示録 16:12 に、東の王たち（口語訳聖書では日の出の方から来る王たち）に対して道を備えるために、ユフラテ川の水が枯れてしまったことが書かれていますが、これはどのような意味なのでしょう？**

**ヨハネの黙示録 16:12**

古代のバビロン帝国が、メディア人の王ダリヨスによって攻略される前に、都の城壁の下を流れていたユフラテ川の水を、人工の湖に流れ込ませていました。このように川の流れを変えることで、ダリヨスの軍隊は、夜中に乾いた川底を通して城壁の下から都に侵入し、包囲することを可能にしたのです。ヨハネの黙示録の預言では「水」は人々を象徴しています（ヨハネの黙示録 17:15）。したがって、ユフラテ川の水は、「大いなるバビロン」に従う人々のことであり、この人々がバビロンを滅ぼそうと敵対するときに（ヨハネの黙示録 17:16）、バビロンへの支持が乾く、つまりなくなってしまうということなのです。この「大いなるバビロン」への支持が枯渇してしまうとき、天の父と子なる神である東の王たちの勝利が確かなものとなるのです。

## クイズ

**1. 「バビロン」という言葉の意味は何ですか？(1)**

- 混乱
- 反逆
- 偽り者

**2. 母なるバビロンは、聖書の預言において誰を象徴しますか？(1)**

- 国連
- ローマ法王制度
- キリストの母マリヤ

**3. 母なるバビロンの娘たちとはだれのことですか？(1)**

- 新約聖書の婦人たち：プリンラ、エリサベツ、ドルカス
- ヨーロッパの女王たち
- 母バビロンの偽りの教えと習慣に従う教会

**4. 母なるバビロンが赤い獣に乗っているということは、何を象徴していますか？(1)**

- 教会は国家に対して主導権を持ち、国家からの緊密な協力を得る。
- 女性は良き動物の訓練ができる。
- 女性は歩かず動物に乗るべきである。

**5. どのようなバビロンの偽りの教えが人々を霊的に混乱させますか？(4)**

- 結婚の神聖さ
- 死は眠りである。
- 罪人は永遠に地獄で焼かれる。
- 日曜日は神の聖なる日である。



- 霊、あるいは、魂は不死である。
- 沈めのバプテスマ
- 神の律法は廃止された、あるいは修正された。

6. 「バビロンは倒れた」という意味は(1)

- 天使が天から落ちた。
- バビロンは地震に襲われた。
- 母教会と、彼女の偽りの教えを受け入れたほかの教会は、聖書の真理と、真の神への真の礼拝から離れてしまった。

7. 「東の王たち（日の出方から来る王たち）」というシンボルは何を象徴しますか?(1)

- イエスと父なる神
- 異教を通して働くサタン
- 世界の国々

8. ユフラテ川の水が枯れるということは何を象徴していますか?(1)

- 世の終わりにおこる深刻な水不足。
- 世の終わりには食物の供給がなくなる。
- バビロンはその従者たちからの援助を失う。

9. バビロンとは、大半の宗派と教会の全体を表す家族名（姓）と言えます。(1)

- はい
- いいえ

10. だれが、実際に人々をバビロンから呼び出しますか?(1)

- 天使たち
- 十人の王たち
- ルシファー
- イエス

11. 墮落した教会（バビロン）から出るよりは、教会を改宗させるために努めたほうが良いのではないのでしょうか?(1)

- はい
- いいえ

12. バビロンのぶどう酒に酔うという意味は何ですか?(1)

- アルコール中毒になる。
- パーティをするためにバビロンに加わる。
- 肉体的に病気になること。
- バビロンの偽りの教理で混乱させられること。

13. 世の終わりのときに、イエスと、イエスの子らに対して戦うために結合する三つの権力は何ですか?(3)

- キリスト教ではない宗派
- 国連
- 背信したプロテスタント主義者
- 宇宙人
- ローマ法王制度

14. イエスがその民をバビロンから呼び出されるとき、彼らは出てきますか?(1)

- はい
- いいえ

15. 多くの人々がバビロンに居ますが、それを知りません。(1)

- はい
- いいえ

**著作権 ; 2006 年 Amazing Facts Inc.** 無断での複製、転載を禁じます。  
個人使用に限ってのみ複写可。 by [www.bibleuniversity.com](http://www.bibleuniversity.com) Bible School website.